

映画×企業トーク

考えてみよう 性の多様性

参加
無料

タペストリー展

6月3日(水)~16日(火)

横浜市役所1F 展示スペースB

6月22日(月)~7月3日(金)

横浜市役所2F 展示スペースC

第1部 映画「息子と呼ぶ日まで」 上映会及びトークショー

13:00~14:00

生まれた時に割り振られた性別に違和感を持つトランスジェンダー男性の主人公が、現代社会に渦巻く差別と偏見の中で葛藤する姿を通じて家族の絆を描いたヒューマンドラマ。



監督・脚本：黒川鮎美



主演：合田貴将



開催日 2026年6月12日(金)

13:00~15:30

対象者 どなたさまでも(申込不要)

参加料 無料

会場 横浜市役所1Fアトリウム

横浜市中区本町6-50-10

◎みなとみらい線「馬車道駅」1C出口 直結

◎JR「桜木町駅」新南口(市役所口)徒歩3分

◎地下鉄「桜木町駅」1口徒歩3分



第2部 企業座談会

14:00~15:30

企業がDiversity&Inclusionに取り組む意味は?どのような世の中になればよいか?企業の取組紹介や登壇者のエピソードも交えた話をとおして、みんなで性の多様性について考えてみます。

ファシリテーター：宮島 謙介氏(特定非営利活動法人SHIP)

パネリスト：ブルックリンブルワリー・ジャパン株式会社

株式会社ファンケル

株式会社アイネット

株式会社テイクアンドグヴ・ニーズ

保育一時預かりをご希望の場合は、
6月3日(水)までに電子申請・届出システム
からお申込みください。



申込はこちら

映画×企業トーク 考えしてみよう性の多様性

映画概要

「息子と呼ぶ日まで」

生まれた時に割り振られた性別に、違和感を持つトランスジェンダー男性の主人公が、現代社会に渦巻く差別と偏見の中で葛藤する姿を通じて、家族の絆を描いたヒューマンドラマ。トランスジェンダーのほんの少しの日常を描いた物語。監督は俳優としても活動している黒川鮎美。

国内外で15個の賞を獲った「手のひらのパズル」に続きLGBTQをテーマにした作品は2作品目となる。

主人公はトランスジェンダー当事者限定の一般公募オーディションで選ばれた、演技未経験のトランスジェンダー当事者、合田貴将が演じる。



登壇者プロフィール

宮島謙介氏

特定非営利活動法人SHIP

新潟県出身。臨床心理士・公認心理師。横浜国立大学・ニューヨーク大学修了。マンハッタンのLGBTコミュニティセンターにてインターンをしていた縁でSHIPと関わりをもち、現在さまざまな相談事業を担当。

ブルックリンブルフリー・ジャパン株式会社



かつてビールづくりの町であったニューヨーク・ブルックリンで、1988年に創業。アメリカのクラフトビールのパイオニアとして知られ、ブルックリンラガーを中心に世界30か国以上で愛されるクラフトブルフリーです。

プライド運動の起源となったバー「The Stonewall Inn」の公式ビールをアメリカで2017年より販売するなど、多様性支援につながる様々な取り組みを通じて、愛にあふれる世界の実現を目指しています。

株式会社ファンケル

FANCL

人財開発部働きがい支援グループ

ファンケルは、「正義感を持って世の中の“不”を解消しよう」という理念のもと、無添加化粧品や健康食品を通じて多様な人々の美と健康を支えています。ダイバーシティ推進スローガンとして「みんな違ってあたりまえ」を掲げ、一人ひとりの個性や違いを尊重し、誰もが自分らしく輝ける社会の実現を目指しています。

株式会社アイネット



経営戦略部 サステナビリティ推進室

神奈川県横浜市みなとみらいに本社を置くIT企業。1971年にガソリンスタンドの受託計算や情報処理のビジネスから創業し、現在はシステム開発やデータセンターサービス・BPOサービスなど、多様なお客様のニーズに寄り添い幅広いソリューションを提供しています。「あなたもわたしもみんなが生きる」を合言葉に、性別や国籍、性的指向などにかかわらず多様な人材が能力を最大限に発揮できるよう、D&Iを推進しています。

株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ



サステナビリティ推進室

全国74店舗、横浜市内6店舗の結婚式場とホテル婚礼コンサルするホスピタリティ企業。サステナビリティコンセプト「幸せもめぐる。だから、幸せをつくる。」、マテリアリティ「環境負荷軽減・well-being・地域貢献」を軸に、パートナーシップを大切にしながら、SDGs達成にも繋がる取り組みを推進。Y-SDGs認証取得を契機に多様な共創の取り組みが拡大中。